

岡村英治	①	米子市民全体の安全にかかわる重要な問題だから。	①	②	風向きによってさまざまな避難ルート、避難先が考慮されなければならない。また、避難弱者を安全に輸送させることもできない。	政権与党の選挙公約にも反し、福島で避難している人たちはもちろん、原発のない安全な社会を望んでいる国民の願いに真っ向から反する。自然エネルギーへの思い切った転換も図れなくなる。
尾沢三夫	①	問3と同様	①	①	住民の意識が向上しているから。	エネルギー自給率が極めて低いからやむを得ない選択と考える。メタンハイドレート(国内産出)等のエネルギー開発が急がれると思う。
坂口りょう	①	市民すべての暮らしといのちに係わる重要問題だから。	①	②	米子市の担当者が「完璧なものにするには10年必要」と説明したように、あらゆる気象条件に対応した計画をつくるには限界がある。避難訓練者は発生時に機能するのか疑問を口にしてるように、短時間での避難は困難だと思う。	選挙公約違反。国民の多数の願いに背を向けるもので許せない。再稼働を急ぐ政府は原子力規制委員会委員に欠格要件の田中氏をあてるなどあからさまな人事で、「原子カムラ」を復権させようとしている。これでは真に国民がのぞむエネルギー計画などできない。
田村けんすけ		現時点、現立場での判断できかねる。	②	①		経済団体との調整など、国政にお任せする問題。市政であれば、共産党、土光さんあたりに頑張ってもらいたい。
土光ひとし	①	市民ひとりひとりが自分の問題として考える機会となり、その結果を客観的に示すことができるから。	①	②	現在の計画は、現場の様々な問題を踏まえていない。また、その実効性が実証されていない。	「原発ゼロ」は単に前政権の方針というものではなく、国民的議論を経た結果によるもの。それを無視してきちんとした手続きを経ず変更することは、国民の声を無視したものだと言わざるを得ない。
戸田隆次	②	住民投票等の可否について米子市議会で議論すべき。	①	②	住民の方々が地域防止計画について認識度が薄い。	我が国のエネルギー政策状況、経済状況を鑑みた場合、「重要なベースロード電源」との位置付けは現時点ではやむを得ないと思料します。
中田利幸	②	判断に十分な情報と判断材料が市民に提供でき、政治的判断が極めて困難な場合においては有効だが、この問題は、より綿密に民意を把握することの方が重要。	①	②	現時点のものでは未完成。	政権交替とは、こういう事だと思う。
西川章三	①		①	②	現在UPZ内(30km以内)の対応しかやっていない。最低米子市内も考えるべきである。	国民はまだ福島のことを忘れていないし、撤去するために気の遠くなるような税金が必要。人間がコントロールできないものと判断せざるを得ない。原発は地球、人間に不必要。
矢倉ツヨシ	①	市民の考えが最も重要であると思うから。	①	②	合理性に欠けている。	慎重に検討し、実施にあたっては国民の声をよく聞くべきと思う。
国頭 靖	①	賛成だが、その実現は大変だと思う。	①	②	現在の状態では機能しないと思う。それを確かなものにしていかなくてはならない。	原油の輸入による貿易赤字のことを考えれば、わからないでもないが、もっと脱原発をすすめるべきと考える。
杉谷第士郎	①	住民の意見が直接確認できる。	①		事故の内容、レベルによって有効な機能、内容も異なる。	より有効な再生可能エネルギーが担保されていない現状では、政策判断としてありうる。
山川智帆	②△	日本は現状間接民主主義だが、将来重要案件については投票が認められる直接民主主義が望ましいと考えている。住民の権利として直接請求制度が認められている。	①	②	実際に事故が起こった場合のシミュレーション、避難道等の設定(仮定)が即していないため。	現代科学において判断不能なものを早急に決断すべきものではない。現時点では、減原発、増再生可能エネルギー。